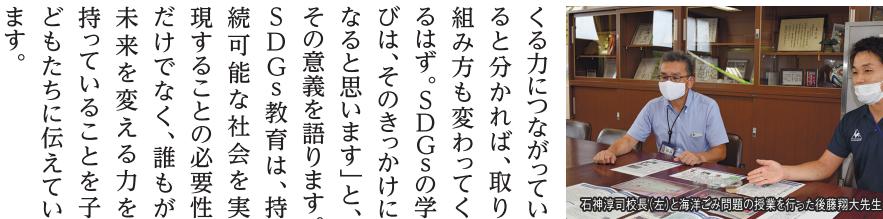


よりよい未来に向けて 必要な力を考える学びを

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



子どもたちは、実際に答志島の北西部に位置する奈佐の浜から持ち帰った砂から、海洋生物や環境に大きな影響を与えるとされる微小なプラスチック粒子“マイクロプラスチック”を採集。授業後には、「岐阜県には海はないが、川は海につながり、海洋ごみ問題は私たち全体の

曾三川を通じて伊勢湾に流れ込む海洋ごみの中には、岐阜県由来るものも多いことを取り上げ、特に志島の現状を学習。授業を担当した後藤翔大先生は、実際に答志島の環境保全に取り組む四日市大学環境情報学部の千葉賢教授を訪ね、アドバイスをもらいながら9回にわたり授業を開催しました。

昨年は5年生の授業において、木

深刻な海洋ごみ問題に取り組む答志島の現状を学習。授業を担当した後藤翔大先生は、実際に答志島の環境保全に取り組む四日市大学環境情報学部の千葉賢教授を訪ね、アドバイスをもらいながら9回にわたり授業を開催しました。

子どもたちは、実際に答志島の北西部に位置する奈佐の浜から持ち帰った砂から、海洋生物や環境に大きな影響を与えるとされる微小なプラスチック粒子“マイクロプラスチック”を採集。授業後には、「岐阜県には海はないが、川は海につながり、海洋ごみ問題は私たち全体の

自分ができることを自ら考える機会に

自ら考えることを

自ら考えることを

自ら考えることを

自ら考えることを

自ら考えることを

自ら考えることを

自ら考えることを

SDGs特集 教育 × SDGs

第2回

持続可能な社会の実現に向けて、今の時代に生きる私たちができること。その1つが、未来の担い手である子どもたちへその大きさを伝え、よりよい社会づくりに主体的に関わっていく力を育むことです。そのため、今多くの教育現場でSDGs教育の取り組みが始まっています。



実際に見つかったマイクロプラスチック。



授業での学びを 未来へどう生かすのか

「問題だと実感した」という声も聞かれました。

最後に子どもたちは、100年後までに海洋ごみをゼロにするために取り組むべきことを、様々な立場で考察。翌朝には、実際に長良川の清掃を行い、学びを行動へつなぎました。

私たちが持続可能な開発目標SDGsを支援しています。

※50音順

プロジェクト特設サイトオープン

最新事例を紹介

支援している企業の取り組み情報や活動事例の紹介はこちらから



取り組み企業、事例についてお寄せください。

SDGs岐阜推進プロジェクト事務局
中日アド企画 岐阜支社内
岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル7階
TEL.058-265-6281

OKB 大垣共立銀行

社会保険労務士
加藤一正事務所

岐阜県JAグループ

岐阜信用金庫

株式会社 三光堂

SUNSHOW GROUP
三承工業株式会社

十六銀行

トヨタホーム岐阜株式会社

子ども達の可能性を引き出します。
HUMAN HEART

株式会社 マルエス産業